

ぎかだいがやってくる！～運転手になってみよう！～

日時：平成26年10月5日

場所：豊橋市交通児童館

豊橋市交通児童館のあきまつり 2014「おいでよ！こうつうの森」に、未来ビークルシティリサーチセンターの廣島・松尾研究室が、「交通安全」をテーマに子どもから大人まで楽しく学べる「ドライビングシミュレータ」と「マイクロ交通シミュレータ」を使った体験コーナーを出展しました。

この体験では、「歩行者信号の点滅はどういういみかな？」など、日頃子ども達が直接関わる交通安全について学ぶクイズや、交差点において交通渋滞を招かないためには、信号機がそれぞれどれくらいの間隔（時間）で青になったらよいかということと一緒に考え、コンピューター上に信号機の仮の時間を設定し、車の流れをシミュレート（マイクロ交通シミュレーション）するなど、信号機に関する知識を学びました。また、ドライビングシミュレータでの仮想運転体験を通して、車からの視点による安全な自転車走行方法（左側通行、歩道上の車道側通行など）を学びました。

体験した子どもたちからは、「実際にドライビングシミュレータを体験して、なぜ止まれの標識のところでは止まらなければいけないのか、なぜ自転車が左側通行で走らなければいけないのかを改めて確認できた」等の感想が寄せられました。

参加数： 50名（内ドライビングシミュレータ体験者数：29名）



■ イベントの様子 1



■ イベントの様子 2



■ イベントの様子 3



■ イベントの様子 4



■ イベントの様子 5



■ イベントの様子 6